

付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

平成 2 4 年 9 月 2 7 日

薩摩川内市議会総務文教委員会

委員長 永 山 伸 一

1 委員会の開催日

9月20日、21日（2日間）

2 付託事件及び審査結果

議案第99号 決算の認定について（平成23年度薩摩川内市一般会計歳入歳出決算）のうち本委員会付託分

本決算は、認定すべきものと決定した。

なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

- (1) 消防団の車庫詰所の整備を図ることなどにより、非常備消防施設の環境づくりを更に充実されたい。
- (2) 火災発生時における消防団への出動要請の際には、防災行政無線を有効に活用されたい。
- (3) 戸別受信機についての適正な運用管理を図るため、消防団との連携も検討されたい。
- (4) 住民の安心・安全を図るために、新消防庁舎の建設を契機に消防局の職員定数や組織体制を十分検討し、更なる常備消防体制の充実に努められたい。
- (5) 廃校になった学校の教職員住宅について、市営住宅への用途変更など有効活用策を検討されたい。
- (6) 川内まごころ文学館の収蔵品は、引き続き十分な体制で管理されたい。
- (7) スポーツ交流研修センターが完成することから、関係団体との連携を密にして運営するとともに、スポーツ合宿の更なる誘致に努められたい。
- (8) 総合運動公園陸上競技場に設置した写真判定装置により大きな大会が開催できるようになったことから、市民にも周知するとともに、大会の誘致に努められたい。
- (9) 市の宅地分譲については、引き続き市民への広報に努めるとともに、分譲価格の見直しを行いながら、更に販売に努められたい。
- (10) 市の保有財産である有価証券、出資金、出捐金などの取扱いについて、今後の在り方を検討されたい。
- (11) 市税の滞納については、今後ますます増えることが予想されるが、更なる収納率向上に努められたい。